安全への取り組み　〈バンダイの品質基準は約370項目〉

バンダイでは、「安全で安心できる製品作りに徹し、世界のお客さまから信頼と満足を得られる商品を提供する」ことを方針に掲げ、品質保証の取り組みを進めています。

材料の安全

デリケートな赤ちゃんがさわったり、なめたりした際に危険な材料は使用しないよう、製品に含まれる物質については食品衛生法などを踏まえ、厳しい自主基準を設定し検査を実施しています。

化学物質に関する項目

○ホルムアルデヒド試験　○重金属8元素試験　○着色料溶出試験　など

設計の安全

万一の事故の際にも、おもちゃが壊れて赤ちゃんに危険が及ばないように、業界が定める品質・安全基準（ST基準）などを踏まえ、さらに欧米をはじめとする諸外国の玩具安全基準（ASTM、EN-71）を積極的に取り入れています。

設計・強度に関する項目

○小さな部品の安全性確認　○引っ張り・曲げ試験　○トルク試験　○落下試験
○可動部連続耐久試験　など

⚠ 注　意

おとなといっしょ

保護者の方へ　必ずお読みください。

●取扱説明書・遊び方冊子（本紙）を必ずお読みください。
●保護者のもとで遊ばせてください。
●安全のため、破損、変形したおもちゃは、使用しないでください。
●ぶつけたり、ふりまわすなど乱暴な遊びをしないでください。

《使用上の注意》

●プラスチック梱包材は開封後すぐに捨ててください。
●取付部分は無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
●本商品を樹脂製のソファーやシート、タイルの上に置かないでください。色が移る場合があります。

<ベビラボ共同開発>
（株）日立製作所
（株）日立ハイテクノロジーズ

※製品の仕様は品質向上のため、予告なく変更する場合があります。

≪電話受付先≫　バンダイお客様相談センター
〒277-8511　柏市豊四季241-22
ナビダイヤル　0570-041-101
●受付時間 10時～17時（祝日、夏季・冬季休業日を除く）
PHS、IP電話等をご利用の方は04-7146-0371におかけください。

≪商品・修理品送付先≫
バンダイ　栃木修理・配送センター
〒321-0298　栃木県下都賀郡壬生町おもちゃのまち5-4-67
●営業時間 10時～17時（土、日、祝日、夏季・冬季休業日を除く）
電話番号はお客様相談センター共通

発売元　株式会社バンダイ
東京都台東区駒形1-4-8 〒111-8081

★セット内容
本体…1個、
取扱説明書・遊び方冊子（本紙）…1枚

取扱説明書・遊び方冊子

ベビラボ®ってなに？　目指したのは、赤ちゃん満足度No.1!

ベビラボは**バンダイ**と**日立製作所**の
共同プロジェクトで赤ちゃんを研究して生まれました。

さまざまな検証で確認された、
赤ちゃんが“分かる”より良い刺激と遊びがいっぱいだから、
遊びながら赤ちゃんの好奇心を引き出します。

赤ちゃんが本当に“分かる”おもちゃだから夢中になれる。
赤ちゃんの笑顔が、ママの笑顔に。
ママの笑顔が、赤ちゃんの笑顔に。

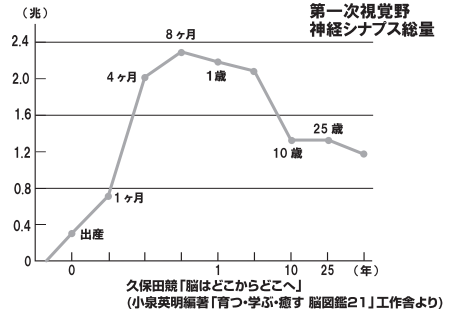
これがベビラボの考える、おもちゃの重要な役割です。

赤ちゃんの時期に、成長に応じたより良い刺激と遊びを用意してあげることがとても大切です

赤ちゃんは様々な可能性を持って生まれてきます。
赤ちゃんには、スポンジが水を吸収するように様々な能力を獲得してゆく期間があります。この時期には、成長にあわせたより良い刺激と遊びを用意してあげることが非常に重要です。
ベビラボのおもちゃには検証結果を取り入れた「成長に応じて赤ちゃんの好奇心を引き出す刺激と遊び」が盛り込まれています。
ママ・パパが一緒に遊んであげて、より良い刺激を与えて、
赤ちゃん本来の力を引き出してあげることが大切です。

どうして赤ちゃんのときから脳を育んだ方がいいの？

0歳児の脳は目覚しい成長を遂げています。



久保田競「脳はどこからどこへ」
（小泉英明編著「育つ・学ぶ・癒す 脳図鑑21」工作舎より）

1才までは特に脳の発達が目覚しく、例えば“見える”をつかさどる脳の第一次視覚野という部分のシナプスは、生まれてから2ヶ月くらいで一気に増え、生後8ヶ月で一生の最大数に達します。
その後余分なシナプスを減らし、無駄のないネットワークにしていくことで、効率的な神経回路が出来上がっていきます。

詳しくは ベビラボ® ホームページへ　（http://babylabo.jp）

※取扱説明書の画像と商品とは、多少異なりますのでご了承ください。

BANDAI 2014 MADE IN CHINA

検証内容

月齢	カテゴリー	赤ちゃん研究で明らかになった赤ちゃんの発達
6.5	手・視覚	6.5ヶ月の赤ちゃんは、大きな物には両手で手を伸ばす傾向がある。
6.5	視覚・聴覚	6.5ヶ月の赤ちゃんは、音と物の関連性を認識できる。
7	視覚・聴覚	7ヶ月では、音だけよりも音のする物が見えた方が手を伸ばしやすい。
9	手・視覚	9ヶ月頃から、掴もうとしている物の大きさに合わせて、あらかじめ手の広げ方を変えられるようになる。13ヶ月になると、大人と同じように物に届く前に物の大きさに合わせて手を閉じ始めるようになる。
12	視覚	12ヶ月の赤ちゃんは上下対称や非対称の図よりも、左右対称の図の方を好んでよく見る。

※上記の月齢はあくまでもめやすです。成長には個人差があるため、成長にあわせてあせらず見守ってあげましょう。

～遊び方～

Step1

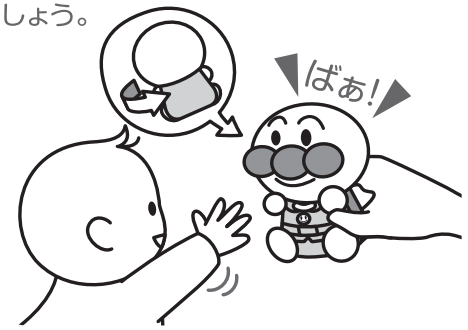
アンパンマンがわかるかな?

赤ちゃんはお顔が大好き!赤ちゃんの大好きなアンパンマンのお顔を赤ちゃんに見せてみましょう。
「アンパンマンわかるかな?」など、赤ちゃんに話しかけながら一緒に遊んでみてください。

Step2

いないいないばぁ!遊び

最初に後ろ側を見せてから、
「いないいないばぁ!」と言いながらクルッと前を向けて見せてみましょう。
赤ちゃんが喜んだら何度も繰り返して赤ちゃんの興味をひきだしてあげましょう。



～遊び方～

Step3

手を伸ばせるかな？

アンパンマンの頭を押すと、赤ちゃんの大好きな音が「ぷぅ～」と鳴ります。赤ちゃんの前で音を鳴らして、赤ちゃんが手を伸ばすように誘ってみましょう。両手で手を伸ばせるかな?

Step4

両手でつかんでみよう

赤ちゃんが両手でつかむのにぴったりのサイズ!両手で手を伸ばせたらそのまま渡してみましょう。
上手につかめたらしっかりとほめてあげてください。

Step5

音を鳴らす

アンパンマンのお顔はやわらか素材なので、赤ちゃんの軽い力でも音が鳴ります。アンパンマンのお顔を触ってみましょう。上手に音を鳴らせるかな?
最初はママがお手本を見せてあげてください。

Step6

はいはい遊び

はいはいは赤ちゃんの手足の発達にとっても大切な遊び!赤ちゃんの前でママがぷぅぷぅ音を鳴らして、積極的に赤ちゃんのはいはいを促してみましょう。はいはいできたら徐々に距離を伸ばしてみましょう。